

映画「わさび」の先行上映会が行われました

8月13日（日） 飛騨市文化交流センター

外山文治監督の短編映画「わさび」の先行上映会が飛騨市文化交流センターで行われ、市民ら約400人が作品を鑑賞しました。

古川町を中心にロケが行われた「わさび」は、女優の芳根京子さんが主演を務め、高山市出身の俳優・中田裕一さんも出演しています。

この日は、「わさび」と熊本県を舞台にした短編映画「春なれや」も同時公開され、観客を魅了しました。

外山監督は「この映画を見て、同じ世代の子ども達の救いや、応援歌のような存在の作品になってほしい」と話していました。



花束を持つ外山監督（写真中央）

夢館の完成内覧会が行われました

8月1日（火） 神岡町東茂住 夢館

神岡町東茂住の夢館で改修完成内覧会を行い、地域住民や研究者など約40人が参加しました。

夢館は、空き家となっていた古民家を神岡町時代に譲り受け、地元の皆さんの協力で「夢館」として復元されたお屋敷です。今回、この夢館に公民館機能や東京大学宇宙線研究所、東北大学ニュートリノ研究センターの研究者達と交流の場として機能するように改修整備が行われました。

内覧会の後には、同研究所重力波観測研究施設准教授の内山隆先生を講師に招き、「KAGRAの現状」と題したミニ講演会が行われました。



内山先生の講演のようす

酒 地産地消や地域貢献の推進へ 米のヌカを使用した鯉のエサが完成

8月17日（木） 古川町 （有）渡辺酒造店

（有）渡辺酒造店は、酒米のヌカを利用した鯉のエサ作り共同プロジェクトの発表を行いました。

このプロジェクトは、同社の新入社員が同社で排出される酒米のヌカを使って何かできないかと、「地産地消」、「社会福祉」、「地域貢献」の3つをテーマに、市の若手職員と共同で進めてきました。

完成した鯉のエサは、酒米のヌカ・小麦粉・エゴマ残渣を材料に吉城山ゆり園で製造されます。製造されたエサは、一袋20㌔入り・100円で瀬戸川沿いのエサ箱で販売されます。（土日限定）



完成したエサを鯉にあげるプロジェクトメンバーら

夢 ともに学び仲間の輪を広げる のたまご塾2017夏セミナーが開講

8月6日（日） 神岡振興事務所

様々な分野から超一流の講師を招き、学びながら仲間作りを行う「夢のたまご塾2017夏セミナー」が開講しました。今年で12回目を迎えるセミナーには、市内外から39人の中高生が参加しました。

セミナーでは、特別公開記念講演として、東京大学宇宙線研究所の梶田隆章教授が「スーパーカミオカンデでニュートリノをしらべる」と題した講演を行いました。

参加者は3日間の日程で、各分野の講師による講義を受講したほか、宇宙物理学の研究施設の見学なども行いました。



講演を行う梶田先生



長 船坂きぬさん百歳褒賞 寿をお祝い

8月28日（月） 古川町

古川町上気多の船坂きぬさんが100歳を迎えられました。都竹市長が「船坂さんのお元気な姿を見ると、こちらも元気になります。これからたくさん話をし、元気でこれからも楽しく過ごしてください」と声をかけながら、お祝いと花束を手渡しました。

船坂さんは「ここまで長生きできたのも、周りの皆さんのおかげです。デイサービスも楽しいし、ひ孫と一緒に暮らすことができるのも本当に嬉しい。これからも元気に過ごしたい」と話していました。



全 どちらも新記録で有終の美を飾る 国大会優勝を市長に報告

8月16日（水）・24日（木） 市長室

第14回全日本中学ボウリング選手権で優勝した神岡中学校3年の高平雄生さんと第44回全日本中学校陸上競技選手権・男子400mで優勝した同3年の岩垣勇司さんが、市長室を訪れその結果を報告しました。

高平さんは予選・決勝で12ゲームを投げ、大会新記録となる2,783点で優勝しました。

岩垣さんは予選・準決勝と勝ち進み決勝では岐阜県新記録となる49秒07のタイムを出し優勝しました。

都竹市長は「すばらしい快挙で、本当に名誉なこと。これからも自分のペースでその道を極めてほしい」と話していました。



全国優勝の報告を行った高平さんと岩垣さん

台 さらに交流の活発化を図る 湾新港郷と友好都市提携へ

市と台湾の新港郷（しんかんこう）は平成6年から20年以上に渡って交流が続いています。

その交流の中心となってきた団体「新港文教基金会」の代表、陳錦煌さんは飛騨古川のまちづくりについて研究をしながら、台湾国内でその取り組みを紹介してきました。

今年10月、新港文教基金会の設立30周年の記念の節目を迎えるにあたり、その機会を活かし、自治体レベルでの友好都市提携の締結を行います。

友好協定締結後はお互いの文化や活動についての理解を深めながら、交流を図っていきます。



市長室を訪れる新港郷の皆さん

大 市の魅力を再発見 人の社会科見学ツアーが初開催

8月19日（土） 市内

観光パンフレット等には載らない優れた技術や技能を有する市内企業やさまざまな施設等を見学し、飛騨市の魅力を再発見する「大人の社会科見学ツアー」が初めて行われました。

この日は5歳～84歳までの幅広い世代の市民が参加。トマト選果場や史跡江馬氏館跡庭園のほか、普段なかなか見ることのできない「六郎谷砂防堰堤」などの見学を行いました。それぞれの場所では、担当者による説明も行われました。

参加者は「知らないところばかり見ることができた。次回も参加したい」と話していました。



六郎谷砂防堰堤（神岡町）で担当者の説明を受ける参加者